

千年団の
「待つわ」



2026

7/4 (±)

7/5 (日)



高槻城公園芸術文化劇場

Takatsuki Arts Theatre

南館 サンエレックホール

作・演出 小原延之



公演サイト

主催：特定非営利活動法人 劇研／高槻シニア劇団 千年団

高槻シニア劇団 千年団 第7回公演

千年団の『待つわ』

日時 7月4日(土) 11:00 / 16:00
7月5日(日) 14:00

※受付・開場は開演の30分前
※上演時間は90分程度を予定

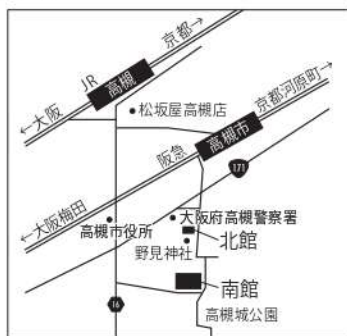
会場 高槻城公園芸術文化劇場 南館
サンユレックホール

〒569-0077 高槻市野見町6-8

■ 阪急「高槻市」駅より
徒歩約8分

■ JR「高槻」駅より
徒歩約13分

*駐車台数には限りがありますので公共交通機関の利用にご協力をお願いします。



出演

あるふ／稲田喜之／上村ケイコ／杉岡浩子
すみたれい子／中西晴江／西木達夫／布浦真
花岡愛子／久生悦子／山地美子／吉山友美

あらすじ

将棋の駒って、なんだか人間臭い。

実直な人、守りに徹する人、攻めるのが得意な人、斜め上をいく人。そして将棋は先を読み、奪い合う。勝者と敗者。

さて、はたして私は勝ってきたといえるのだろうか、いや、負けっぱなしかもしれない。.....あの人と比べて！
同窓会に行けない人の人間関係の悲喜こもごもを、将棋の聖地といわれる高槻市民ならではの解釈で千年団がドラマ化しちゃいます。

チケット

■ 一般 前売り券 **2,000** 円 (当日券2,500 円)

■ 友の会 **1,800** 円 (前売り・劇場取扱のみ)

チケット発売中 全席自由席

※車椅子席をご希望の方は劇団までお問合わせください。

チケット取り扱い

【特定非営利活動法人 劇研】

<https://www.gekken.net/senior/pg5815892.html>

【劇場】

Web: <https://www.takatsuki-bsj.jp/tat/event/20251226-4891>

窓口: 高槻城公園芸術文化劇場 南館1F 〒569-0077 高槻市野見町6-8

072-671-9999 (10:00 ~ 17:00)

※月曜休館 (祝日の場合は翌日)



高槻de演劇2026 盛夏のプログラムとは

高槻城公園芸術文化劇場が行う演劇の交流連携事業。高槻を拠点に活動する「高槻シニア劇団千年団」と、昨年展示した竹内良亮による舞台美術を使っの上演団体公募で選ばれた「くによし組」による作品上演を実施します。

スタッフ

[作・演出] 小原延之

[舞台監督] 下野優希

[照明プラン] 渡辺佳奈

[照明オペレーター] 木内ひとみ

[音響] 森永恭代 (サファリ・P)

[制作] 岡田眞太郎、葛川友理

[宣伝美術] カズマキカク

千年団とは

高槻を拠点に活動する50歳以上を構成員とするシニア劇団。講師は演出家・劇作家の小原延之。身体訓練や発声、シアターゲームを基礎に、日常の会話や関係性を丁寧に掘り下げ、オリジナルの会話劇を創作している。発足からおよそ8年、シニア演劇という枠にとどまらない、密度の高い会話劇として評価されている。

作・演出プロフィール

小原延之 (コハラノブユキ)

劇作家・演出家。2005年『丈夫な教室』の上演を期に劇団そとばこまちを退団、フリーとして活動。AI・HALL+小原延之共同製作として上演した『oasis』で名古屋文化振興賞を受賞。吹田市メイシアターの市民劇から大阪女優の会、ニットキャップシアターなど、ジャンルを問わず関西圏の劇団の演出を担当。教育普及活動にも取り組み、教育機関での講師をつとめるほか、アウトリーチプログラムの研究を行う。近年では2025年に演出を担当したニットキャップシアター『さらば、象』が、第四回関西えんげき大賞、最優秀作品賞と観客賞を受賞。

問い合わせ

080-2435-8484 senior@gekken.net

公演サイト <https://www.gekken.net/senior/pg5815892.html>

